

○日本・アジア青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンスプラン」の研修生について

平成26年10月6日(月)から26日(日)の期間、日本・アジア青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンスプラン」で採択されたインドネシア国立ウダヤナ大学医学部看護学科の研修生2名が、神戸女子大学で介護福祉教育を学びました。

バユさん(I Gede Bayu Wirantika)とコマンさん(Ni Komang Suryaningsih)と呼ばれて、神戸女子大学の学生と短期間ではありましたが親交を深めました。

二人は、社会福祉学科の専門科目を受講し車椅子を学外で利用する実習や地域交流活動に参加しました。また、兵庫県の福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業のシンポジウムと、特定非営利活動法人アジアン・エイジング・ビジネスセンター理事長 小川 全夫氏による講演「日本の介護を世界のKAIGOに」を聴講しました。



学外で車椅子を使った実習に参加の研修生

○公開プレゼンテーション 関西デザイン学生シンポジウム2014参加

平成26年10月17日(金)にグランフロント大阪北館ナレッジキャピタルで開催された、関西デザイン学生シンポジウム2014(注)において、JID代表の神戸女子大学家政学部家政学科の来海 素准教授の3年生のゼミ生が、「おもてなしのデザイン」について、公開プレゼンテーションを行いました。

来海ゼミの学生は、「住空間コース」で学んだ知識を生かして、「おもてなしのデザイン」という共通テーマに、神戸市中央区中山手地区を想定敷地にした“旅館”を提案しました。「和を！輪を！WAO！」をコンセプトに、和風の旅館でありながら神戸市のものと西洋的なイメージと和の心を融合したおもてなしを考え、デザイン化して発表しました。



プレゼンテーションの様子(上)と
終了後に来場者に配布したカードを持つ
来海素准教授とゼミ生

○予告 平成27年4月ポートアイランドキャンパスにもライブラリーコモンズ誕生

須磨キャンパスに続き、ポートアイランドキャンパスにも学生の自主的な学習を支援するための施設「ライブラリーコモンズ」が平成27年4月に誕生します。

B館の図書館を中心に改修したもので、ライブラリーコモンズゾーン、情報処理実習室ゾーン、書架・閲覧ゾーンの三つの機能をもちグループや個人の学習、学生と教員、学生と学生の交流の場となります。ICT(注)環境を充実整備し、学生と教員のICT活用を促進します。

(注)ICT【Information and Communication Technology】情報通信技術

訃報



貝原 俊民 名誉理事長が、平成26年11月13日にご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り申しあげます。

行事日程

1月

1	木	元旦	
5	月		<大学・短大>後期授業再開
12	月	成人の日	
17	土		阪神・淡路大震災鎮魂の日 大学入試センター試験(18日まで)
20	火		<大学>学友会後期総会
21	水		一般入試前期(22日まで)
27	火		<大学・短大>後期授業終了
31	土		<短大>ブルーム展(2月5日まで)

3月

3	火		<大学・短大>一般入試後期
16	月		<大学>学位記授与式・卒業祝賀会
18	水		<短大>第64回学位記授与式 卒業記念パーティー
21	土	春分の日	

2月

7	土		<短大>後期定期試験・補講期間終了
11	水	建国記念の日	
17	火		<短大>後期定期試験結果・追再試験発表
24	火		<短大>後期追再試験(27日まで)

4月

3	金		<短大>入学式
4	土		<大学>入学式
6	月		<大学・短大>前期授業開始
29	水	昭和の日	<ポートアイランドキャンパス>祝日授業日

表紙写真

グラハム・トーマス Graham Thomas

「グラハム・トーマス」

英国の世界的な園芸家「グラハム・S・トーマス(1909-2003)」が近代的なモダン・ローズの全盛期であった1972年に、当時忘れ去られていたオールド・ローズを300種以上集めて設計したバラ園が、「モティスフォント・アビー・ガーデン」です。ガーデニングの本場英國でも有名なこのバラ園は壁に囲まれた秘密の花園で、13世紀からの修道院(アビー)の一角にあります。現在は歴史的建築物の保護を目的として設立されたナショナル・トラストが管理しています。グラハム・S・トーマスは長年親交の深かった英國の世界的育種家「デビッド・オースチン(1926-)」のナーセリーで、黄色のイングリッシュローズを選び、自らの名を捧げました。イングリッシュローズとはデビッド・オースチンが作出したバラの総称で、オールド・ローズのクラシカルな花の形と華やかな香り、モダン・ローズの鮮やかで多彩な色を受け継いでいます。イングリッシュローズには珍しい深いあるピュアエイロードの中輪カップ咲きで、濃厚なティーローズの香りをもつ名花。昨年造営100年を迎えた武庫離宮の遺構が残る須磨離宮公園で、偉大な園芸家の名を冠したイングリッシュローズに古と現代が生み出すハーモニーを感じてみませんか?



神戸市立須磨離宮公園 園長 山村 治

編集後記

今回の広報誌の作成にも、学外・学内の関係者の皆様に多大なご協力をいただき、深く感謝し御礼を申し上げます。

編集作業は街が電飾で鮮やかになる季節と重なります。本学園でも学友会企画のLEDを使ったイルミネーションが冬のキャンパスの風景として定着しています。

昨年は、不可能とされた青色LEDを世界で初めて開発し、量産化に成功した日本人3名の教授がソーベル物理学賞を受賞され、「青」と話題になるニュースに日本中が喜びにあふれました。

青色は、空や海の色で、気持ちを静め心が落ち着くといわれる色です。

看護学部の実習服は、ホワイトベースで衿・袖・ポケットにブルーの花柄ラインをあしらったものになりました。青色には「爽やか・信頼感」というイメージがあり、コミュニケーションをスムーズにする効果があるとされています。本学の看護学部の目標にもぴったりの色が取り入れされました。この実習服を着た新入生の皆さんは、4年間で看護の知識と技術を身につけ、社会に求められる新たな人材として活躍していくことでしょう。

今年は未年。群れをなす羊は、家族の安泰を示し平和に暮らす事を意味しているそうです。皆様にとって幸多い一年となることをお祈り申しあげます。(M.O.)

神女広報 CROSSROADS vol.19 2015年2月発行

編集・発行 学校法人行吉学園 学園企画部 学園広報課
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-7-2
TEL:078-303-4790 FAX:078-303-4889
ホームページアドレス <http://www.yg.kobe-wu.ac.jp>
Eメールアドレス gakuenkoho@yg.kobe-wu.ac.jp

印 刷 交友印刷株式会社

※「神女広報」へのご意見、お問い合わせなどお寄せください。